

安全対策会議年間項目

1月度重点項目

- 生理的・心理的要因及び対処方法
 - ・ 長時間連続運転による過労及び飲酒事故
 - ・ 運転の慣れ及び技術過信による集中力欠如等
 - ・ 運転者のストレス等心身の状態に配慮した適切な指導

2月度重点項目

- 雪道、凍結道路における事故防止
 - ・ 視界状況、路面状況に応じた安全速度の厳守
 - ・ 十分な車間距離の確保
 - ・ 状況判断による運転操作
(トンネル出口・橋梁上・日陰路面等)

3月度重点項目

- 基本の徹底
 - ・ 報告・連絡・相談
 - ・ 車両点検・清潔な服装
 - ・ 定められた方法で積載

4月度重点項目

- 3M／3Qを排除した運転(事故防止・経費削減)
- 長時間運転を排除し計画的な運行の実施
 - 3M 無駄・ムラ・無理の運転
 - 3Q 急発進・急加速・急減速

5月度重点項目

- 春の安全運動を踏まえ(5/11～5/20)
 - ・ 運転マナーの向上(一時停止・速度・信号無視)
 - ・ 過積載の防止
 - ・ 飲酒事故防止(自車・他車・歩行者等)

6月度重点項目

- プロの自覚を持たせる。
 - ・ 自分の運転技術を過信しない
 - ・ 冷静沈着な運転
 - ・ 死角の把握(後退時等必ず目視確認)
 - ・ 確認呼称の実施

7月度重点項目

- 日常点検の実施
 - ・ 走行中のトラブルを防止
 - ・ 車両内外の清掃
 - ・ 携行品・運行目的地等の事前確認

8月度重点項目

- 巻き込み事故対策
 - ・ 右左折時の安全確認
 - ・ 脇見運転の禁止
 - ・ カーブ地点は十分に減速
 - ・ 交差点では一時停止を心掛ける

9月度重点項目

- 危険予知を踏まえヒヤリハット情報の共有
 - ・ ミーティング時に各自発表
- ライトを早めに点灯し、薄暮対策の実施
(17時以降)

10月度重点項目 (荷積み事故防止)

- 定められた積載方法で貨物を積載
 - ・ 重量の分散した積載方法を
 - ・ 貨物全体の位置が荷台の中心に
 - ・ 荷崩れ防止の為、シート・ロープで固縛
 - ・ 運転中の車両の挙動性の理解

11月度重点項目

- 事故発生原因を把握した安全運転を実施
 - ・ 一時停止・速度超過・信号無視の禁止
 - ・ 十分な車間距離と早めのブレーキ
 - ・ 確実な左右の安全確認

12月度重点項目

- 年末の事故防止対策
 - ・ 無理な追い越し、割り込みの禁止
 - ・ 時間に余裕を持たせた運行
 - ・ 安全速度の厳守
 - ・ 左折における二輪車、歩行者等の巻き込み防止